

記 者 会 見
2 6 . 9 . 2
資 料 2

第 6 7 回 秦野たばこ祭の開催について



昭和 2 3 年から市民の手で誇りを持って引き継がれてきた、本市最大の観光イベント「秦野たばこ祭」は、今年で 6 7 回目を迎えます。

本市発展の礎となった「たばこ耕作」に携わった先人たちの情熱を「火」にたとえ、多くの市民参加を得ながら魅力ある事業を展開していきます。

1 と き 9 月 2 7 日 (土) ・ 2 8 日 (日)

2 と ころ 秦野市役所、市立本町小学校、市内目抜き通りほか

3 主な取り組み

(1) メロディー花火【初】

例年、祭りのフィナーレを飾る打上・仕掛花火で、秦野にゆかりのあるアーティスト、故・坂井泉水さんがボーカルを務める Z A R D の名曲「負けないで」を会場に流し、音楽に合わせて打ち上げる「メロディー花火」を新たに実施します。



(2) 露店王グランプリ2014【初】

たばこ祭には、約340店舗の露店商が軒を連ね、来場者を楽しませます。今回は新たに、各店主が専用Tシャツを着用して店の装飾やサービスなどを競い合い、来場者が携帯電話やスマートフォンで投票するコンテストを実施します。結果は、28日（日）午後5時に発表します。

(3) 市制施行60周年のPR【初】

たばこ祭の見どころ「青森ねぶた」によるPRなど、各種行事や広報宣伝において、平成27年1月に迎える市制施行60周年を広くPRします。

(4) SNSによる情報発信【一部初】

これまでのテレビやラジオ等による広報に加えて、TwitterなどのSNSを積極的に活用し、手軽にリアルタイムの情報が楽しめるようにします。

なお、今回は、秦野のフリーマガジン発行などに取り組んでいる市民団体「ココから秦野」の協力により、新たにFacebookでの情報発信を実施します。

(5) 個性豊かなフロート車

公募により市民らが参加する「フロート車」。それぞれがオリジナルの飾り付けで製作し、らんたん巡行とともに市内を巡回する、光と音のパレードを実施します。

第61回～64回の間は休止していましたが、一昨年の第65回から復活し、今年から参加団体を公募しています（今回は4団体が参加予定）。



(6) 安全対策の強化

昨年、京都府福知山市の花火大会で起きた露店爆発事故を踏まえ、今年8月1日に市火災予防条例が一部改正され、縁日等において店舗に消火器の設置をすることなどが義務付けられました。市消防本部と連携して防火安全対策を徹底するとともに、警察の協力を得ながら、交通誘導や雑踏警備の強化に努めます。

(7) パーク・アンド・バスライド

祭り会場の渋滞緩和などを目指して、カルチャーパーク第1駐車場を乗換え駐車場とし、文化会館から県立西部総合職業技術校まで無料シャトルバスを運行します。

また、臨時駐車場の有料化も継続するとともに、県立西部総合職業技術校隣の空地进行を自転車専用駐輪場として活用します。

(8) 市民参加の拡充

市民参加型の祭りを目指し、事業運営に市民参加を促すとともに、観光ボランティアと連携した受付案内やキャンペーンなどに取り組みます。

(9) エコ型事業の展開

ポイ捨て禁止の啓発、ごみ分別化や分煙化の徹底、仮設トイレの水洗化に取り組み、より一層の環境美化に努めます。さらに、出店者や行事参加者にもゴミ拾い等の協力を求め、クリーンな祭り運営を目指します。

5 その他行事予定

別紙チラシのとおり

問い合わせ 観光課（秦野たばこ祭実行委員会事務局）

電話 0463(82)9648